

「県民活動白書」の刊行に当たって

本県は、豊かな自然や歴史・文化、暮らしやすさなど、多彩な魅力にあふれている一方で、人口減少が一層深刻さを増しており、地域の担い手不足の進行により、コミュニティ機能が低下するなど、様々な課題に直面しています。

こうした課題の解決に向け、県民が自主的・主体的に取り組む県民活動の果たす役割は、誰もがいきいきと輝く地域づくりを進めていく上で、ますます重要になっています。

このため、県では、総合計画「やまぐち未来維新プラン」の重点施策の1つに「県民活動の活発化による地域の絆づくりの推進」を掲げるとともに、令和5年3月に改定した「山口県県民活動促進基本計画」において、「誰もが県民活動に参加し、県民パワーで創る『安心で希望と活力に満ちた山口県』の実現」を基本目標に定め、県民活動の一層の促進に向けた様々な取組を展開しています。

本年度は、山口きらら博記念公園でのイベントや高校・大学等と連携したボランティア体験会等の開催に加え、新たな県民活動の創出支援により、県民活動への理解と参加を促進するとともに、プロボノを活用した県民活動団体の基盤強化を図るほか、「協働ファシリテーター」の養成・配置による団体と多様な主体との協働を推進するなど、更なる県民活動の活発化に向けて取り組んでまいります。

この白書は、「山口県県民活動促進条例」に基づく年次報告書であり、本県における県民活動の現状や課題について明らかにするとともに、県や市町、関係機関等の令和5年度に講じた施策や令和6年度の計画等について紹介しています。

本書を通じて、県民活動に関する理解が一層深まり、より多くの県民の皆様が積極的に県民活動に参加されることによって、県民活動がさらに活発化していくことを心から願っています。

令和6年（2024年）10月

山口県知事 村岡嗣政

